

あかし保健所管内 感染症発生動向調査(2020年第46週)2020/11/9～2020/11/15

【定点把握対象感染症発生状況(定点医療機関あたり患者数)】

あかし保健所 保健予防課
感染症対策係 電話:078-918-5421

小児科定点(7医療機関)

疾病名称	2020年				
	42	43	44	45	46
	10/12～	10/19～	10/26～	11/2～	11/9～
RSウイルス感染症	0.00	0.00	0.14	0.00	0.29
咽頭結膜熱	0.29	0.14	0.14	0.14	0.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.14	0.14	0.00	0.00	0.14
感染性胃腸炎	3.14	3.00	2.86	2.71	5.29
水痘	0.14	0.14	0.14	0.29	0.14
手足口病	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	0.14	0.14	0.14	0.00	0.00
突発性発しん	0.29	0.86	0.71	0.57	0.57
ヘルパンギーナ	0.14	0.00	0.14	0.00	0.29
流行性耳下腺炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

インフルエンザ定点(11医療機関)

疾病名称	2020年				
	42	43	44	45	46
	10/12～	10/19～	10/26～	11/2～	11/9～
インフルエンザ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

眼科定点(2医療機関)

疾病名称	2020年				
	42	43	44	45	46
	10/12～	10/19～	10/26～	11/2～	11/9～
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性角結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※定点医療機関あたり患者数とは

定点医療機関とは、保健所に一定の基準に従い、感染症の発生状況を報告してもらう医療機関のことです。

また、定点医療機関あたり患者数とは、一週間に一つの定点医療機関から、どのくらいの報告があったかを表す数値で、この数値によって各地での感染症の流行を把握することができます。

たとえば、あかし保健所管内で感染性胃腸炎の報告が合計20件あったとすると、定点医療機関あたりの患者数は、報告数(20件)をあかし保健所管内の定点医療機関数(7医療機関)で割り算をします。そうすると、定点医療機関あたりの患者数が計算できます。

この場合は、 $20 \div 7 = 2.86$ となります。

あかし保健所管内 感染症発生動向調査(2020年第46週)2020/11/9～2020/11/15

【全数把握対象感染症発生状況】

あかし保健所 保健予防課 感染症対策係
電話:078-918-5421

感染症分類	疾病名称	2018年	2019年	2020年					1週～累計
				42	43	44	45	46	
				10/12 ～	10/19 ～	10/26 ～	11/2 ～	11/9 ～	
二類	結核	79	49	1	1			1	46
三類	腸管出血性大腸菌感染症	11	9						2
	細菌性赤痢	1	0						0
四類	E型肝炎	1	0						0
	デング熱	1	0						0
	日本紅斑熱	1	0						1
	レジオネラ症	12	5						3
五類	アメーバ赤痢	3	0						2
	ウイルス性肝炎 (A型肝炎、E型肝炎を除く)	1	0						0
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2	6						0
	侵襲性肺炎球菌感染症	23	17			1		1	7
	水痘(入院例に限る)	0	1						0
	梅毒	11	16						10
	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	2	3			1			6
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3	3						4
	後天性免疫不全症候群	2	1						4
	播種性クリプトコックス症	0	1						0
	百日咳	3	12						3
	麻しん	1	1						1
風しん	3	2						1	
指定 感染症	新型コロナウイルス感染症			1	3	12	7	11	154

新型コロナウイルス感染症について

【新型コロナウイルスとは】

ウイルス性の風邪の一種です。発熱やのどの痛み、咳が長引くこと(1週間前後)が多く、強いだるさを訴える方が多いことが特徴です。新型コロナウイルスは飛沫感染、接触感染により感染します。空気感染は起きていないと考えられますが、閉鎖した空間・近距離での多人数での会話等には注意が必要です。

【予防法について】

まずは手洗いが大切です。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などにこまめに石けんでの手洗いやアルコール消毒をしましょう。咳などの症状がある方は、咳エチケットを行ってください。

【次の症状がある方は**感染したかも**ダイヤルへご相談ください】

- 1 息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状のいずれかがある場合
- 2 **重症化しやすい**方で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合
※高齢者、糖尿病、心不全、呼吸器疾患等の基礎疾患がある方や透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方
- 3 上記以外の方で発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合
※症状が4日以上続く場合は必ずご相談ください。
※症状には個人差がありますので、強い症状と思う場合にはすぐに相談してください。
解熱剤などを飲み続けなければならない方も同様です。

専用ダイヤルをご利用ください

発熱や気になる
症状があったら…



「息苦しさ」「強いだるさ」「高熱」がある

高齢者、基礎疾患のある方、妊婦で
比較的軽い風邪の症状がある

上記以外で比較的軽い風邪の症状が続く

感染したかもダイヤルへ

TEL **918-5439**

(平日・土日祝/9:00~20:00)

上記時間外で急ぐ場合は、
市役所代表(TEL 912-1111)へ

FAX **918-5441**

いろいろ
気になるときは…



子どもを預けたい。自治会活動は？

テイサービスは利用していい？

仕事に行くのが心配。

外に出かけていいの？

総合相談ダイヤルへ

TEL **918-5090**

(平日/9:00~17:00)

メール c-soudan@city.akashi.lg.jp

FAX **918-5140**